



整理収納で 年末年始を快適に。

大掃除に加え、上手に片づけができると、新しい1年が気持ちよく過ごせそうですね。今回は、お片づけコンサルタントの梶岡さんに、組合員さんから寄せられた収納のお悩み(10月1回アンケート)にお答えいただきました。先生のお家で実践されている方法も教えていただきましたので、是非参考にしてください。(中面の「おしゃべり広場」もご覧ください。)

教えていただいたのはこの方



梶岡 ルミ子さん

ハウスキーピング協会認定
 [整理収納アドバイザー2級認定講師/
 整理収納コンサルタント/整理収納ア
 ドバイザー1級 他]
 お片づけコンサルタントとして県内のメ
 ディアにも多数ご出演。

梶岡先生活

片づけ ポイント

1 使えるかどうかではなく、使うかどうかで持つものを判断する。

2 収納や物を置くスペース・ルールを決める。

3 動線を考え、よく使うものは使う場所の近くに、より簡単にしよう。

手放すことが苦手な人へ

「捨てる」と考えるともったいないですが、今はリサイクルが進んでいるので、不要なものも誰かが使ったり、処分しても何かに生まれ変わったりします。日々の暮らしの中で、自分は何を大切にしたいのかを考えながら、少しずつ整理収納の習慣をつけていくといいですよ。

子どもの作品

- 息子が幼稚園で作った工作。宝物だと言うわりにはほったらかしにして、捨てるに怒るし、増える一方…(笑)。(松山市 K・Kさん)
- 幼稚園や小学校で描いた絵や工作、写メで撮って捨てたいのに嫌がります。(松山市 組合員さん)

きちんと飾って、思い出として残しましょう

子どもの作品は飾るスペースを作り、新しい作品が来たら古い作品とはバイバイ。写真は、幼稚園や学校でまもてくれたものや、お気に入りのものだけを残すなど、ルールを決めると片づけやすいですよ。



子どもの服

- 子どもの赤ちゃんの頃の服は、人にあげるには汚れているけど、まだまだ使える!というものが多いです。いつまで置いておくべきか…。(松山市 はるさん)
- 恐ろしく増えていく子どもたちのお出かけ服。下の子もいるので、とりあえず置いていますが、何十箱ものダンボール…。何が入っているのか分からず、収納に困っています。(松山市 福田恵さん)

早めに決断を

せっかく取っておいても、使わなくてはスペースを取るだけに。時間が経つほど価値も下がるので、不要な場合は早めに売ったり、人にあげるなど納得のいく処分をしましょう。写真で残すなどし、ウエス(使い捨ての古布)に再利用してもいいでしょう。

おすすめ

思い出 ボックス



子ども用の「思い出ボックス」を作り、その箱に入るだけしか物を残さないルールに。たまに見直すと、もういいかなと感じるものも出てくるので、そこでまた整理をします。中高生くらいになれば、お子さんに自分で残すものを決めさせるといいですね。

▲幼稚園や小学校での思い出の作品やへその緒、赤ちゃんの頃の靴や帽子などを入れていきます。

スーパーの袋



- スーパーの袋の保管方法に困っています。場所を取るのでコンパクトに収納したいです。(宇和島市 もっちーさん)

ペットボトルで収納

2Lのペットボトルを切って、簡単にたたんで入れておくだけ。



これに入る分しか持たないようにします。

写真・書類



- 写真のすごい枚数どうしよう?カメラが好きなのおばあちゃん。写真倶楽部に入って写すこと、写すこと…。今では電話機の横に置き、もっぱらメモ用紙として使っています。(西条市 ふうりんさん)
- アルバムです。私の子どもの頃からの写真もあり、置き場所に困ります。わりと重い…。子どもの写真も整理するのが面倒で、ついいたまっています。(東温市 M・Kさん)
- 書類整理が苦手。郵便物、新聞切抜き、自営業のため書類も家のいたるところにストックしています。(西条市 ミーちゃん)

データ化してすっきり

最近ハマっている「ScanSnap(スキャンナップ)」というスキャナー。コンパクトで取り込みも早く、パソコン・スマホ・デジタルフォトフレームでも写真が見られます。書類やレシピもこれでデータ化します(文字検索ができ、整理も簡単)。データ化すれば、物自体を減らせてすっきりと暮らすことができますよ。



▲画像の取り込みだけでなく、文字認識もできるスグレモノ。

写真は厳選してアルバムに綴じたり、時系列やテーマ別で箱にしまうなどで整理を。



リビング

よく使うものは使う場所の近くに

引き出しの中も仕切りがあると、一目で分かります。



爪切り、リモコン、薬など、よく使うものを厳選してリビングに収納。カテゴリーより動線を重視した収納の方が、片づけの習慣がつきやすいです。

子どもがよく使うものをまとめて。

子どもたちはリビングで勉強をするので、教科書などもリビングに置いています。鞆を置きに行ったり、教科書を取りに行ったり、なるべく面倒なことを省くことが、片づけを続けるコツです。

キッチン

動線を意識して



火のまわりには、フライパンや鍋など



コープのおすすめ商品

伸縮鍋・フライパンラック
 12月3回「キャロット」JP.12
 本体2,790円(税込3,013円)
 注文番号:341525



テーマを決めて



鍋料理にしか使わないコンロや土鍋、専用のおたまなどは、一気に取り出せるよう同じ場所に。

乾物類は袋から出して収納。そのまま使えるから楽ですよ。

食品関係は分類ごとに分別

飲み物、レトルト、乾物など、普段の自分の行動を意識して、見やすく出し入れしやすいよう収納。



我が家の工夫をご紹介します!

